

就労証明書

須賀川市長 様

すべて事業者が記入する内容となります。保護者が記入した内容を証明するものではありませんので、必ず事業者が作成ください。
※自営業の場合は、ご自身で作成してください。
なお、農業従事者の場合は、耕作証明書の添付も必要となります。

Table with employment details: 証明日 西暦 2023年10月1日, 事業所名 株式会社〇〇建設, 代表者名 代表取締役 牡丹園 松明, 所在地 須賀川市〇〇町△△番地, 電話番号 1234-56-7890, 担当者名 須賀川 一男, 記載者連絡先 2345-67-8901

代表取締役之印

下記の内容について、事実であることを証明いたします。

※本証明書の内容について、就労先事業者等に無断で作成し又は改変を行ったときには、刑法上の罪

就労先が支店等の場合で、本社が遠方にある場合の代表者は、就労先の支店長等を記入いただいても問題ありません。

Main employment certificate form with 14 numbered sections: 1. 業種 (Construction), 2. フリガナ/本人氏名 (須賀川 花子), 3. 雇用(予定)期間等 (2023.4.1 ~ 2026.3.31), 4. 本人就労先事業所 (須賀川営業所), 5. 雇用の形態 (契約社員), 6. 就労時間 (40h/week), 7. 就労実績 (2023.9, 2023.8, 2023.7), 8. 産前・産後休業の取得, 9. 育児休業の取得 (2023.4.2 ~ 2024.4.1), 10. 産休・育休以外の休業の取得 (2022.4.1 ~ 2022.5.30), 11. 復職(予定)年月日 (2024.4.2), 12. 育児のための短時間勤務制度利用有無 (9h ~ 15h), 13. 保育士等としての勤務実態の有無 (無), 14. 備考欄

雇用期間が有期の場合で、更新予定がある場合は、更新後の期間満了日を記載いただいても問題ありません。

追加的記載項目欄

Additional information section: 児童名 須賀川 一郎, 生年月日 2023年4月2日, 施設名 〇〇保育園, 続柄 子, 備考欄 保護者の方が、必ず記入のうえ提出してください。施設名は継続利用希望施設または第一希望の施設名を記入してください。

就労証明書作成時留意事項

No.1	業種	○現在の就労状況について該当する項目をチェック(レ点記入)してください。 ※いずれにも該当しない場合は「□その他」をチェック(レ点記入)し、カッコ内に簡潔に記載してください。
No.3	雇用(予定)期間等	○雇用期間について「□無期」か「□有期」にチェック(レ点記入)してください。 ○雇用期間について「□無期」の場合は、雇用開始日のみを、「□有期」の場合はその期間を記載してください。 ※契約内容の変更を予定している場合、変更前の契約が終了する日を終期として記載してください。
No.4	就労先事業所	○右上欄に記載の事業所名(証明書発行事業所名)等と異なる場合は本人が実際に働いている事業所の名称及び住所を記載してください。 ※実際に働いている就労場所が複数存在する場合は、主たる就労先の住所を記載するようにしてください。
No.5	雇用の形態	○雇用の形態については該当する項目にチェック(レ点記入)してください。 ※自営業の場合は、「自営業主」(個人事業主、経営者、代表者等)又は「自営業専従者」又は「家族従業者」(自営業主と親族関係にある生計を一にする者で、その自営業主の営む事業に無給で従事している者)のいずれかにチェック(レ点記入)してください。 ※「契約社員」等の場合で、「会計年度任用職員」にも該当する場合は、「会計年度任用職員」にチェック(レ点記入)してください。 ※「パート・アルバイト」「派遣社員」「契約社員」「会計年度任用職員」のいずれにも該当しない非常勤・臨時職員である場合、「非常勤・臨時職員」にチェック(レ点記入)してください。 ※雇用の形態に該当する項目がない場合は「□その他」にチェック(レ点記入)し、簡潔に記載してください。
No.6	就労時間 (固定就労)	○「月・火・水・木・金・土・日・祝日」のうち、通常の就労日について該当する項目にチェック(レ点記入)してください[複数選択可]。また、就労の合計時間(月間)についてを記載してください。 ※雇用契約に基づく就労時間であり、実際に就労した時間(実績)ではありません。育児短時間勤務制度を利用している場合でも、制度利用前の就労時間を記載してください。 ※雇用契約上、週当たりの就労時間が定められている場合、4(週)を乗じた時間を記載してください。 ※雇用契約上、年当たりの就労時間が定められている場合、12(月)で除した時間を記載してください。 ※雇用契約上の就労時間であるため、残業時間は除いてください。 ※休憩時間(就業規則等で定められている休憩に限る。)は含めてください。また、就業規則等で定められている休憩時間の月間の合計時間数についても記載してください。 ○一月当たり、一週当たりの就労日数について記載してください。 ※雇用契約に基づく就労日数であり、実際に就労した日数(実績)ではありません。 ※雇用契約上、月当たりの就労日数が定められている場合、週当たりの就労日数欄には、4(週)で除した日数を記載してください。 ※雇用契約上、週当たりの就労日数が定められている場合、月当たりの就労日数欄には、4(週)を乗じた日数を記載してください。 ※雇用契約上、年当たりの就労日数が定められている場合、月当たりの就労日数欄には12(月)で除した日数、週当たりの就労日数欄には48(週)で除した日数を記載してください。 ○就労時間帯は、「24時間表記」で記載し、夜間勤務など日をまたぐ場合には、0時～29時の幅で記載してください。 ※例: 22時～翌朝5時まで就労の場合は、22時～29時で記載してください。 ○平日、土曜、日祝毎に就労時間帯を記載してください。 ※平日、土曜、日祝のいずれかが就労がない場合は空欄で結構です。
	就労時間 (変則就労)	○日々の就労時間が定められていない就労者について、雇用契約に基づく就労時間を記載してください。 ○月間又は週間の就労時間(合計)を記載してください。 ※雇用契約上、1日当たりの就労時間が定められている場合、5(日)を乗じて、週間の就労時間を記載してください。 ※週間の就労時間を記載した場合、当該時間に4(週)を乗じた時間を月の就労時間とみなします。 ○主な就労時間帯・シフト時間帯について、最も可能性の高い(勤務回数が多い)時間帯を記載してください。 ※雇用契約上、コアタイム等の定めがない場合も、想定される最も標準的な時間帯を記載してください。 ※シフト勤務の場合は、市区町村による保育の必要性の認定に必要となる場合のみ、シフト表の追加提出等を求める場合があります。 ※その他項目については、固定就労の場合を参照ください。
No.7	就労実績 ※日数に有給休暇を含み、 時間数に休憩・残業時間を含む	○直近3か月の1か月当たりの就労日数、就労時間数について記載してください。なお、育児休業等により直近3ヶ月において1月分の就労実績がない場合は、育児休業等取得前の(産休・育休等取得月を除いた)就労実績を記載してください。新規採用等で就労実績がない場合は今後の就労見込みを記載してください。 ※新しい年・月から記載してください。(例: ○○年6月、○○年5月、○○年4月) ※有給休暇の取得日は就労日数に含めてください。 ※残業時間は就労時間に含めてください。 ※休憩時間(就業規則等で定められている休憩時間に限る。)は就労時間数に含めてください。 ※育児短時間勤務制度等を利用している場合は、それらの制度利用の上での勤務実績(実際に当該月に勤務した実績)を記載してください。
No.8	産前・産後休業	○産前・産後休業の取得について「□取得予定」か「□取得中」にチェック(レ点記入)してください。 ※法令上の産前・産後休業に限らず法人独自の就業規則等に基づいた休業も含まれます。 ※終了日が確定していない場合でも終了予定日を記載するようにしてください。
No.9	育児休業	○育児休業の取得について「□取得予定」か「□取得中」か「□取得済み」にチェック(レ点記入)してください。 ※法令上の育児休業に限らず法人独自の就業規則等に基づいた休業も含まれます。 ※終期が確定していない場合でも終了予定日を記載するようにしてください。 ※取得済みの場合は取得実績を記載してください。
No.10	産休・育休以外の休業	○産休・育休以外の休業の取得について「□取得予定」か「□取得中」か「□取得済み」にチェック(レ点記入)してください。 ※法令上の休業に限らず法人独自の就業規則等に基づいた休業も含まれます。 ※終期が確定していない場合でも終了予定日を記載するようにしてください。 ※取得済みの場合は取得実績を記載してください。 ○産休・育休以外の休業の取得理由についてチェック(レ点記入)してください。
No.11	復職(予定)年月日	○証明書発行事業所において取得中(又は取得予定)の育児休業等を終了し、復職する予定がある場合は「□復職予定」にチェック(レ点記入)し、復職予定年月日を記載してください。また、1年以内に証明書発行事業所において取得した育児休業等から復職済みの場合は「□復職済み」にチェック(レ点記入)し、復職年月日を記載してください。
No.12	育児のための短時間勤務制度	○育児のための短時間勤務制度の利用により、就業規則上の通常の就労時間より短い就労時間(時短勤務)とする予定である又はしている場合について「□取得予定」か「□取得中」にチェック(レ点記入)してください。 ○当該短時間勤務制度の利用(予定)期間及び当該短時間勤務制度利用時の主な就労時間帯(勤務体制変更後の就労時間帯)について記載してください。
No.13	保育士としての勤務実態	○保育士、幼稚園教諭、保育教諭としての勤務実態の有無について「□有」、「□有予定」、「□無」にチェック(レ点記入)してください。
No.14	備考欄	○就労時間について、退勤時間の特例(就業規則上の就労時間帯の15分前に出動しなければならない等)等、記載時間帯を超えて拘束時間が生じている場合には、その旨記載してください。 ○育児休業及び産休・育休以外の休業の取得実績等について追加記載の必要がある場合は、記載してください。 ○その他特記事項がある場合は記載してください。